

市立長浜病院

Nagahama City Hospital



いつも あなたの すぐそばに



院長
(長浜市病院事業管理者)
高折 恭一

当院は、昭和19年に長浜市により八幡東町に開設され、以来、地域住民の皆さんに充実した医療を提供することを使命としてきました。医学の進歩とともに、高度医療には新しく大規模な施設が必要となってきたことから、平成8年には、さらに幅広く質の高い医療を提供するために、2万坪以上の敷地を有する現在地に新築移転いたしました。地域住民の健康を守るために、「人中心の医療」の発展と地域完結型の医療の推進を理念としております。「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けており、最新の医療技術を導入して、湖北地域において最先端のがん診療を提供する努力を続けています。滋賀県で最も早く、24時間体制で専門医が診療を行う脳卒中ケアユニット(SCU)を設置し、高度医療機器を備えた診療支援棟では、救急センターと集中治療室(ICU)を一体的に運用するなど、救急医療にも注力しています。大規模病棟改修工事により、アメニティーやプライバシーを重視した病棟へのリフォームを令和3年に完了し、無料Wi-Fiサービスも設置しています。病気を未然に防ぐ予防医療にいち早く取り組み、令和2年には、快適に健診を受けていただけるようにヘルスケア研究センターを新装いたしました。高度急性期から訪問看護まで、幅広い医療サービスを提供し、「地域医療支援病院」として地域の医療機関・介護施設と途切れのない連携をはかっています。

市立長浜病院には、幅広い分野に優れた医療スタッフがそろっており、現在では、100名を超える常勤医師が診療の最前線で活躍しています。このリソースを最大限に活用して、がん診療をはじめとして、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、消化器疾患、呼吸器疾患、腎臓疾患、リウマチ・整形外科疾患などを中心に、地域の皆さんに、質の高い医療を提供していきたいと考えています。

この湖北地域において、持続可能な医療体制を維持して行くためには、国の「地域医療構想」に沿って、長浜赤十字病院様、セフィロト病院様、市立長浜病院、長浜市立湖北病院の一体的連携を進めることが重要です。さらに、地域の診療所、クリニック、介護施設との連携を推進していきたいと存じます。

皆さんに安心して良質な医療サービスを受けていただけるように、職員一同、全力を尽くしたいと存じますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

ひと 「人中心の医療」で地域に応える ぬくもりのケアをめざして

CONTENTS

02 「人中心の医療」で地域に応える ぬくもりのケアをめざして
04 高度な医療水準と信頼の医療で幅広い症例に対応
05 がん診療
06 急性期医療
08 地域連携／患者総合支援センター／リウマチセンター／ヘルスケア研究センター
10 人想いの病院であること
11 市立長浜病院ならではの教育と職場環境
12 各部門が一つになって高度医療をサポート
13 長浜 CITY GUIDE
14 フロア案内

理念

地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

病院の概要

「人中心の医療」を理念に、地域に根ざした地域完結型医療に取り組んでいます。現在、標榜科は診療圏最大で、一般病床(地域包括ケア病棟含む)、療養病床(医療型)、回復期リハビリテーション病棟及び訪問看護ステーションを有し、急性期から在宅療養まで継続した総合的な治療を行っています。

がんや心臓疾患、脳血管疾患、消化器疾患に高度な医療を提供するとともに病診連携など地域連携も強化しています。

この他、地域住民の健康維持・増進を図り、予防医学の研究を進めています。

基本方針

1. 患者の権利、尊厳を重視した医療を実践します。
2. 地域の医療関係者との連携を深め、地域医療の発展のためにつくします。
3. 高度で良質な医療水準を確保し、安全で信頼される医療を進めます。
4. 快適な療養生活の整備と、質の高いケアに努めます。
5. 医学研究活動を推進し、優れた医療人を育成します。
6. 職員が互いに尊重、協力してチーム医療を実現します。
7. 職員が元気で働きがいのある職場づくりに努めます。



当院職員は業務中マスクを着用しています。



高度な医療水準と信頼の医療で 幅広い症例に対応

中核となる急性期医療においては、初期医療から高度先進医療、救急医療まで質の高い治療を行っています。標榜科は23診療科で、ICU(集中治療室)、CCU(冠状動脈疾患監視治療センター)、SCU(脳卒中ケアユニット)、人工関節センター、リウマチセンター、人工透析センター、内視鏡センターなどを有しています。病床数は地域最大の565床です。内訳は一般病床461床と医療型療養病棟・回復期リハビリテーション病棟の104床です。訪問看護ステーションも併設し、在宅療養にも対応しているほか、地域住民の健康増進をめざすヘルスケア研究センターを設置しています。



内視鏡センター[本館1階]
(上:リカバリー室／下:内視鏡室)



標榜科目

- | | |
|---------|-------------|
| ▶内科 | ▶皮膚科 |
| ▶呼吸器内科 | ▶小児科 |
| ▶消化器内科 | ▶産婦人科 |
| ▶循環器内科 | ▶眼科 |
| ▶神経内科 | ▶耳鼻いんこう科 |
| ▶脳神経外科 | ▶歯科 |
| ▶外科 | ▶歯科口腔外科 |
| ▶呼吸器外科 | ▶麻酔科 |
| ▶整形外科 | ▶リハビリテーション科 |
| ▶形成外科 | ▶放射線科 |
| ▶心臓血管外科 | ▶病理診断科 |
| ▶泌尿器科 | |



外来化学療法センター

診療支援棟手術室

がん診療

地域がん診療連携拠点病院として診療機能を強化

湖北地域の「地域がん診療連携拠点病院」として医療機関との連携を推進し、地域のがん医療水準向上に努めています。手術・放射線治療・化学療法における専門的ながん医療を安全かつ効果的に組み合わせた集学的治療や、早期からの緩和ケアの提供、がん患者・家族等に対する相談支援などを推進しています。2007年症例から院内がん登録を行っており、がん診療の発展に貢献できるよう登録内容の精度向上に努めつつ、国立がん研究センターへデータを提出しています。放射線治療センターでは高精度の放射線治療が可能な装置を整備し、外来化学療法センターでは、安全で適正な抗がん剤治療の提供に力を入れています。さらに、地域の医療関係者や住民を対象に、がんに関する正しい情報の普及・啓発をめざし、がんフォーラムや各種研修、公開教室等も開催しています。



薬剤師が行う抗がん剤のミキシング



外来化学療法センターでの薬剤師による服薬指導



がん患者サロン・図書室「i・りんぐ」

湖北地域で年々増加している心筋梗塞や大動脈解離、脳血管障害等の動脈硬化疾患に迅速に対応するため、フラットパネルディテクタ(FPD)でのX線撮影室、県内初のDual Source CT(2管球：128スライス×2)、MRI(3.0T、1.5T)、最新鋭の心血管・脳血管撮影装置など高度な医療設備を集約して急性期医療に対応しています。ここでは一刻を争う急性動脈疾患に対して緊急のカテーテル手術(血管内治療)や心臓血管外科手術、脳外科手術を行い、術後は集中治療室での全身管理や検査、治療に至るまで、豊富な知識と経験を備えた専門医やメディカルスタッフにより切れ目ない医療を実現しています。循環器内科のカテーテル手術実績は近畿圏でもランキング上位であり、心臓血管外科においても胸部大動脈疾患や重症弁膜症、虚血性心疾患などの心大血管手術で県下トップクラスの手術実績を誇っています。



主な機器

高精度放射線治療装置(リニアック)／DSCT装置(Dual Source CT)／MRI装置(3.0T、1.5T)／血管撮影装置／X線乳房撮影装置(マンモグラフィー)／マンモトーム／体外衝撃波結石破碎装置(ESWL)／RI装置／X線デジタル撮影装置／X線骨密度測定装置／X線透視撮影装置



診療支援棟 手術室



湖北、湖東保健医療圏で初の3テスラMRI装置

バイプレーン脳血管撮影装置を使った血管内治療

Dual Source CT (DSCT)
低侵襲かつ多様な診断領域で精度の高い検査が行えるCT装置



診療支援棟 ICU

地域連携を 熱意でつなぐ

地域の中核病院として地域医療機関・福祉関連施設との医療・福祉連携の充実、看護の継続的な連携を強化するなど、地域の皆様と密に連携することにより患者さんに信頼され、安心できる医療の提供に取り組んでいます。地域完結型医療の実現に向けて、湖北地域の医療水準の維持・向上に努めています。

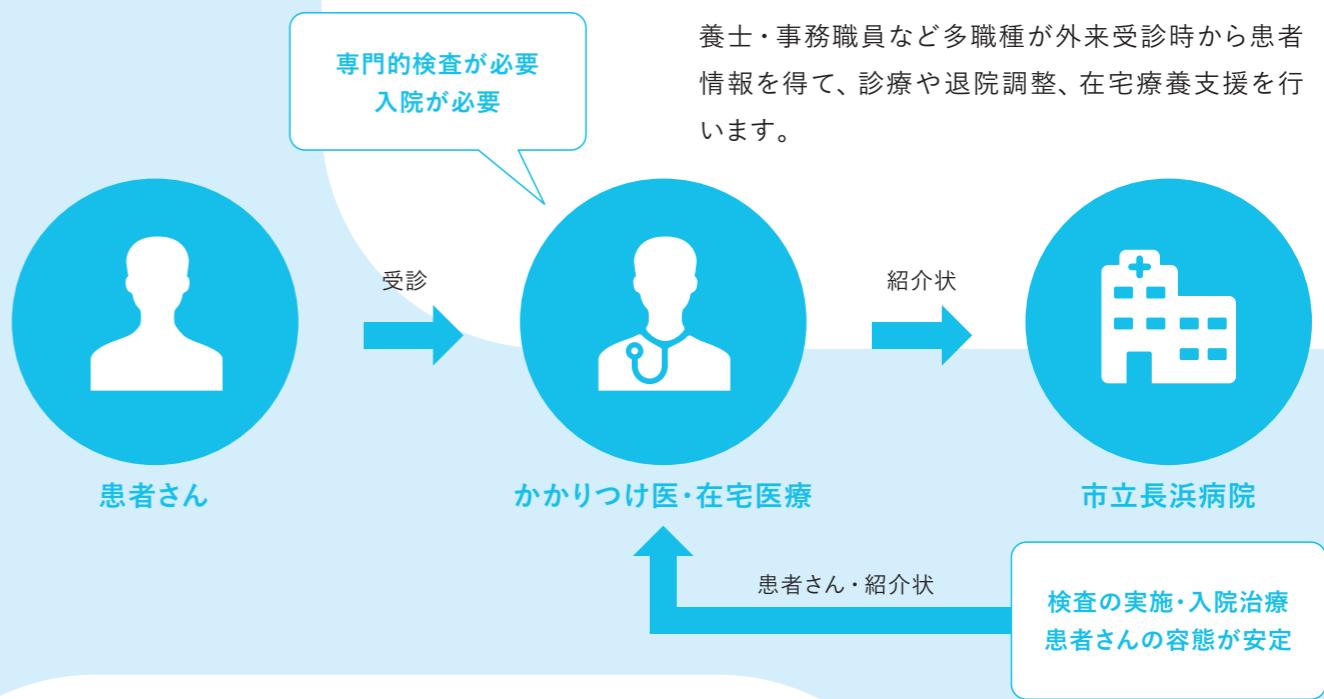
令和元年に開設したヘルスケア研究センターでは、受診者が安心して受けられる健診をめざすほか、受診者の健康維持と病気の早期発見を行うため、迅速に健診結果を報告します。また、地域住民の健康づくりへの意識改革を進めるため、予防医学の発展に努めるとともに、地域の医療機関と連携し、地域住民の健康づくりに貢献していきます。



ヘルスケア研究センターの
体成分分析装置 (In-Body)



いつでも気軽に相談できる「患者総合支援センター」



細やかなケアで リウマチと向き合う

県で一番のリウマチ膠原病診療拠点となることを目標に診療体制の充実を進めています。平成29年4月に開設した専門医によるリウマチ専門外来のリウマチセンターは、リウマチ膠原病内科と連携して関節リウマチの患者さんのQOL向上をめざし、薬物療法を中心とする治療を行っています。



人想いの 病院であること

「人を中心の医療」を根幹に、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、ホスピタリティあふれる療養環境を整えています。白を基調とする清潔感あふれる院内は、開口部が多く設けられ、光にあふれた明るい雰囲気です。音楽も癒しの空間を演出します。病室にはクラシックが流れ、患者さんや家族に安らぎの時間を届けています。



音楽療法

患者さんや家族の生活の質の向上・心身症状の緩和などをめざし、音楽が持つ心理的、生理的作用を活用した音楽療法を実施しています。患者さんの希望に合わせて、集団や個人セッションにより歌唱・楽器演奏・ミニコンサートなどをお愉しみいただいています。

市立長浜病院ならではの教育と職場環境



topics 1

実践を通して看護を学ぶ



新人研修

topics 2

医師の活躍をサポート



当直室



女性医師専用ラウンジ

topics 3



院内保育所で安心

当院に勤務する子育て世代の職員のキャリア形成を維持し、安心して勤務できるよう夜間保育も行う院内保育所「あすなろ園」を設けるとともに、病児保育にも対応しています。職員とその家族を大切にし、仕事に集中できる職場環境を整えることで、患者さんに安心してもらえる医療を提供できます。



診療科(医師)

すべては患者さんのために最先端の機器を駆使して最高水準の医療をお届けすることが、我々の豊富な治療実績につながっています。

看護科(助産師)



助産師は、生命の誕生に立ち会えるとても素晴らしい職業です。よりよい分娩介助ができるよう切磋琢磨し、育児の面でも丁寧に母子と関わっています。



薬剤科

緩和ケアチームの一員として、少しでも患者さんの想いに寄り添えるように心がけています。後輩たちと一緒に高め合っていけるように頑張っています。



看護科(看護師)

診療補助等の知識や技術を丁寧に教わるので成長が実感できます。患者さんに身近な存在である分、他職種との橋渡しあり、日々刺激が多い環境です。



看護科(介護士)

患者さん一人ひとりに見合った介護の提供に向けて他職種と連携を図り、急性期から回復期、慢性期まで継続した介護を提供できるよう日々頑張っています。

各部門が 一つになって 高度医療を サポート



歯科・眼科技大学室 (視能訓練士)

地域の開業医から様々な症例紹介があり、院内他科と連携して検査や専門外来を行っています。視能訓練士は女性が多く、子育てしながらでも働きやすい環境です。



リハビリテーション 技術科

「きれいに歩きたい」「痛みなく生活したい」そんな患者さんの要望に応えるべく、他職種との情報交換を積極的に行い、様々な臨床経験を積んでいます。



臨床工学技術科

当院は湖北で唯一、人工心肺業務を行っています。そんな環境のもと多職種のコメディカルスタッフとともに、近代医療に向き合い、技術を高めています。



栄養科

直営給食施設である特色や、多職種と連携したチームによる栄養管理で、給食管理と栄養管理の両方に携わることができるのが当院栄養科の強みです。



放射線技術科

診療放射線技師という仕事は日進月歩です。最先端医療を担う技師として毎日様々なモダリティに関わりながら、技術や知識の向上を心がけています。



長浜 CITY GUIDE



伊吹山とSL

奥伊吹スキー場

高山キャンプ場

おだに小谷城跡

おだに小谷城戦国歴史資料館

戦国ガイドステーション

道の駅浅井三姉妹の郷

浅井歴史民俗資料館

くにとも国友鉄砲の里資料館

道の駅伊吹の里

道の駅伊吹山

道の駅浅井三姉妹の郷

浅井歴史民俗資料館

くにとも国友鉄砲の里資料館

道の駅伊吹の里

道の駅伊吹山

道の駅浅井三姉妹の郷

浅井歴史民俗資料館

くにとも国友鉄砲の里資料館

道の駅伊吹の里

道の駅伊吹山

道の駅浅井三姉妹の郷

浅井歴史民俗資料館

奥伊吹スキー場

高山キャンプ場

おだに小谷城跡

おだに小谷城戦国歴史資料館

戦国ガイドステーション

道の駅浅井三姉妹の郷

浅井歴史民俗資料館

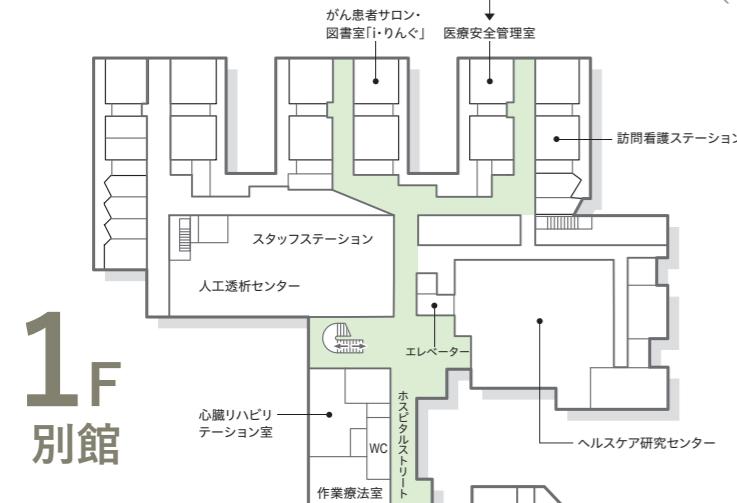
奥伊吹スキー場

高山キャンプ場

フロア案内

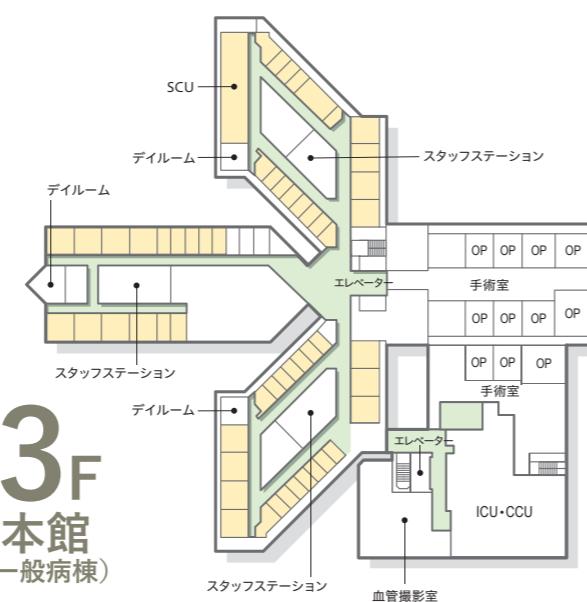
本館は外来部門と一般病棟で、診療科23科が専門的な治療と各科連携による最適な医療を提供しています。診療支援棟は救急センター、MRI、CT、医局、宿直室、ICU、CCU、手術室など各種検査機能と集中治療を集約しています。別館は療養病棟で在宅復帰を目標に質の高い治療とリハビリテーションを実践しています。

医療安全管理室
医療事故などの防止対策の強化、充実を図っています。



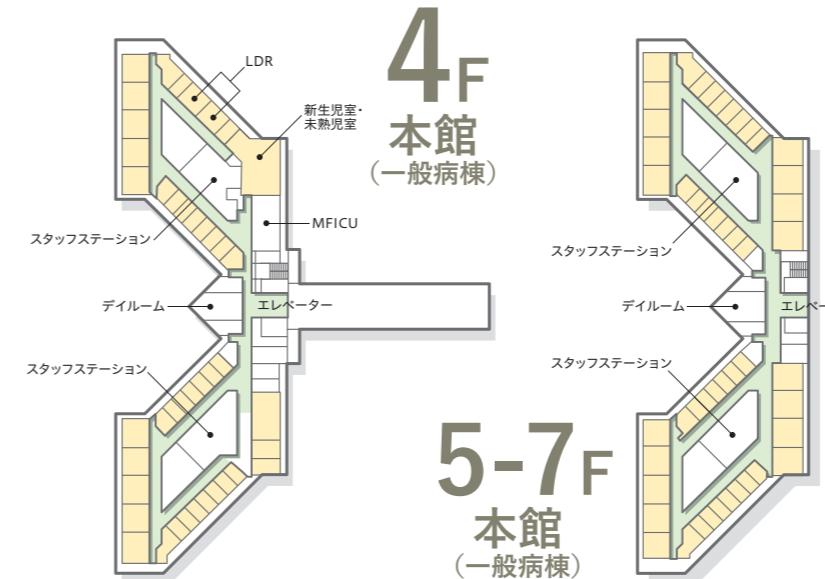
**1F
別館**

**3F
本館
(一般病棟)**

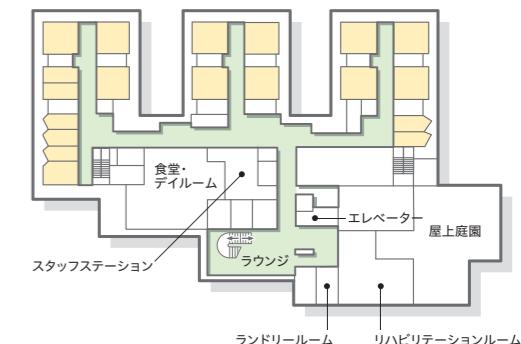


本館(一般病棟)
病床数:461床 標榜科:23科
構造、階数:鉄骨鉄筋コンクリート造・一部鉄筋コンクリート造地上7階
着工:平成6年5月 竣工:平成8年4月 開院:平成8年5月

【本館1階】内科(血液内科・腎臓代謝内科・老年高血圧内科・総合診療科・リウマチ膠原病内科・心療内科)・呼吸器内科・皮膚科・循環器内科・神経内科・脳神経外科・外科(消化器外来・乳腺外来)・呼吸器外科・整形外科・形成外科・心臓血管外科・麻酔科・リハビリテーション科・放射線科(治療部門・診断部門)・ペインクリニック・人工関節センター・脳神経センター・リウマチセンター・内視鏡センター・救急センター
【本館2階】泌尿器科・消化器内科・小児科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・歯科・歯科口腔外科・病理診断科・外来化学療法センター
【本館3階】中央手術室・脳卒中ケアユニット(SCU)
【本館4~7階】一般病棟



**3F
別館**
(回復期リハビリテーション病棟)



別館
病床数:104床
(医療保険適用病棟:52床、回復期リハビリテーション病棟:52床)
構造、階数:鉄筋コンクリート造地上3階
着工:平成13年1月 竣工:平成14年2月 開院:平成14年3月

【別館1階】人工透析センター、ヘルスケア研究センター
【別館2階】医療型療養病棟
【別館3階】回復期リハビリテーション病棟

職員用図書室
24時間利用できる図書室は、オンラインで検索できるデータベースも管理しています。





市立長浜病院

検索



●新幹線を利用すると、京都からは約45分、名古屋からは約50分とアクセスは非常に便利です。

電車をご利用の場合

- JR長浜駅より:バスで約10分
- JR田村駅より:バスで約6分
- JR米原駅より:バスで約16分

お車をご利用の場合

- 長浜インターより:車で約10分
- 米原インターより:車で約15分

市立長浜病院

Nagahama City Hospital

〒526-8580滋賀県長浜市大戌亥町313番地 TEL0749-68-2300/FAX0749-65-1259
<http://www.nagahama-hp.jp/>



[医療関係者向け]

2022年8月改訂